

は言え、事業の採算は厳しく数年間は赤字が続き、ようやく黒字化が見えてきたところのようです。廃棄物の処理費用と液体飼料の販売価格とのバランスをとり、この事業が全国に広がっていくことを願って工場を後にしました。次に訪問したのは、アサヒビールの神奈川工場ですが、残念ながら撮影が禁止でしたので写真はありません。完全にオートメーション化された生産ラインを目にも止まらぬ速さで缶ビールが流れていく光景を見て、全員びっくりしていました。「毎日あんなにビールを作って、よく売れるな」という疑問が湧きましたが、その後の我々の行動を見てみると、「やっぱりみんな飲んでいるんだ」と納得しました。工場では「ゼロ・エミッション（排出）」の理念の基に、廃棄物を50種類に分別回収して徹底したリサイクルが実践されていました。

それが終わるとバスの中は一気に懇親会モードとなって宿泊地の土肥温泉湯の花亭へとなだれ込みました。旅館ではゆっくりと温泉に浸かり、おいしい魚とお酒に囲まれて大いに懇親を深めました。更にほぼ全員が2次会に参加して、カラオケやダンスを披露して深夜まで盛り上がっていました。



2日目は小雨模様の天気でしたが、我々がバスを降りるとちょうど雨がやんでくれるので、皆さんの日頃の行いがいかに素晴らしいかが確認できました。最初は達磨寺を参拝しましたが、左の写真の奥に大きな本尊の達磨像が見えます。正面は真面目に御参りしていた、信心深い北里理事です。

次に訪れたのは、土肥金山のテーマパークで右の写真がその時の集合写真です。最後に沼津でミカン狩りを楽しんで今回の施設見学会&懇親会は当初の目的を十分に達成して、無事に終了しました。



理事会報告

10月度理事会（10月11日開催）

- (1) 23年度対課長会懸案事項の申し入れ及び今後の展開について
平成23年9月15日区政会館にて23区課長会に対し「23年度懸案事項の申し入れ」を下記のとおり行った。
なお、現在、1年に1回課長会の回答を貰うと言った方法を取っているが、課長会の実施部署である各部会とのパイプをつなぎ、日常的に審議過程及び東廃協の意見が反映されるよう意見交換を実施すべき旨指示があった。
(申し入れ事項)
 - ① 事業系一般廃棄物の不燃ごみ有料シール貼付の取扱について
 - ② 許可更新講習会の無料化を継続して要求する
 - ③ 古品回収・廃品回収業者の取締
 - ④ 事務の簡素化（許可更新・変更届等に関する事務手続）
 - ⑤ 清掃工場の搬入時間の延長について
- (2) 清掃工場（江戸川・品川・大田各工場）見学報告及び問題点の把握
平成23年10月5日東廃協環境委員会（利根川・牧野・井副・山中各氏）で3工場を見学し、ごみ搬入実態について意見交換を実施。
(詳細省略) 問題点を集約し、一部事務組合とは話し合いを行うよう指示があった。
- (3) ブロック会議忘年会補助金支給について
恒例により23年度各ブロック会議忘年会補助金として3,000円／人を支給することを決定した。

11月度理事会（11月8日開催）

- (1) 年末年始持込みごみの特別搬入要請（清掃工場稼働要請）
本件について12月25日（日）及び1月2日（月）を「特別扱い」として工場を稼働して欲しい旨一部事務組合に申し入れを決めた。
また、12月31日（土）の通常時間受入れを要請する旨決めた。
- (2) 一部事務組合による24年度の清掃工場稼働計画説明会の件
24年度の清掃工場稼働計画について11月25日（金）、11月29日（火）、11月30日（水）の3回に分けて直接組合員に説明会を開催したい旨申し入れがあった。場所は区政会館で実施する。
- (3) 役員忘年会開催について
恒例により12月8日（木）理事会終了後 役員忘年会を開催する。
会費は1人当たり5,000円とし、高田馬場にて実施する。

対象は、理事、監事、青年部3役、事務局とする。

- (4) 11月度ブロック会議にて「交通安全講話」実施の件
恒例により、各ブロック会議にて「交通安全講話」を実施する。
本講習会には、組合員各社の従業員（運転手など）の参加を求める。
講師は、最寄りの警察署から招聘する。
- (5) 12月度各ブロック会議忘年会を開催する件
各ブロック会議は12月度を忘年会とし、東廃協から3,000円／人の補助金を支給する。各ブロック会議は、日時・場所・会費について適宜決めて実施する。
- (6) 23年度上期収支決算報告
平成23年度4月から9月までの東廃協収支決算について事務局西脇氏から報告があり、これを承認した。
当期は事務所移転などがあったが、対予算比合計50%で、ほぼ計画通り推移した。尚、期末流動資金12,695千円あるが、大口決済状況を見て4～5百万円を商工中金に出資することを承認した。
- (7) 環境委員会報告
 - ①清掃工場見学の総括。問題点を整理し、一部事務組合に申し入れ
 - ②放射能測定器の購入・貸出について再検討。
- (8) 総務委員会報告
 - ①施設見学会は12月2日～3日予定通り37名（バス1台）の応募があり実施を確認。
 - ②24年2月21日（火）対暴力団対策講習会を70名募集実施承認。
 - ③東廃協組合員章（組合員マーク）作成予定。
- (9) 渉外委員会報告
 - ①対23区課長会懸案事項の交渉
 - ②組合員アンケートの集計分析 ⇒テーマ化して話し合いに入る。

行政ニュース

1. 静脈物流効率化・高度化に向けてプロジェクト発足

今般、東京都廃棄物対策部資源循環推進課が中心となり、「静脈物流＝使用済製品や廃棄物を処理施設まで運搬すること＝の効率化・高度化に向けて改善・検討を進めるプロジェクト」が発足した。

本件については、12月9日に渉外委員会のメンバーで都庁を訪問し、

- ①将来小口業者が締め出される結果となりはしないか
②廃棄物収集運搬事業に関し、現状排出事業者に対する指導・改善が多々ある。これに先ず着手し改善すべきではないか ③調査委託先への情報管理上の問題等の事項について、さらに話し合うべきことを東京都に申し入れた。

(1) 静脈物流効率化・高度化に関する検討会の発足

①委員

佐藤 泉先生 (法律専門家)、増井 忠幸先生 (物流専門家)
細田 衛士先生 (廃棄物・リサイクル専門家)、立尾 浩一様 (財
日本環境衛生センター 調査課長)、排出事業者：(財)東京ビルメン
テナンス協会、(社)東京ビルディング協会、処理業者：東京産業廃棄
物協会、東京廃棄物事業協同組合

②調査委託先：(株)日通総合研究所 (物流技術環境部)

③静脈物流効率化・高度化のための基礎調査委託概要(案)

イ) 調査の目的

廃棄物処理やリサイクルの分野において、排出場所 (オフィス等) と中間処理施設を点と点で結ぶ収集運搬方式、積載能力に満たない状態での運搬などが恒常的に行われており、非効率的な静脈物流システムとなっている。

- ⇒ i) 基礎調査により、静脈物流全般に関する現状の分析や課題の抽出、その解決方法と効果を検証。
ii) 小口の廃棄物の回収システムを実態に即したものとするため、オフィスなどにおいて社会実験を実施。実施面での課題整理、制度面の改善や事務負担の軽減について検討する。

ロ) 調査内容

i) 基礎調査 ii) 実現可能性調査 iii) 社会実験 等実施

ハ) 今後の展開

本調査の結果を受けて、ビルオーナーやテナント、廃棄物処理業者に効率的な回収システムに効率的な回収システムを提案し導入を促進するとともに、静脈物流の効率化・高度化に資する仕組みづくりを進める。

ニ) 効率的な小口廃棄物の回収システムの提案

- i) 保管場所の共用・リサイクルに適した分別 (中小オフィスビル)
ii) 街区単位でルールの一統 → 廃棄物の量を確保し効率化

- iii) 電子契約・電子マニフェストの利用 ⇒ 手続の簡素化、トレーサビリティの確保
- ホ) 静脈物流の効率化・高度化に資する仕組みづくり
 - i) オフィスビル等における委託契約や廃棄物管理について東京都における取扱を明確化し、制度面の改善を図る。
 - ii) 廃棄物処理法等改正が必要な事項について国に働きかけ
 - iii) ビルオーナー、ビル管理会社、処理業者等の問題意識を醸成する情報発信
 - iv) 社会実験を踏まえ、効率化に資する協議会の立ち上げ等。

2. 城南島エコプラントーその後の運営状況について

城南島エコプラントの採算が悪化しており、平成23年4月1日付手数料の値上げが実施された。その際環境整備公社から当該プラントの運営状況について逐次報告することを約した。

今般、環境整備公社（理事長森浩志氏）から「エコプラント運転状況」の報告があった。

① 値上げ以降、大手納入を禁止し、本来の運転状況に移したこと ② 4月1日以降@4円/kg値上げしたことにより持込み量が大幅に減少した。（マニフェスト件数比較 23年上期48,109件/22年上期92,877件で約半減している。）

これにより、現状では数億円の赤字が発生しており、公益法人としてもそのまま継続するには、かなり無理がる旨報告があった。

3. 東京23区清掃工場建て替え計画に関する説明会

11月25日、29日、30日の3日間にかけて、一部事務組合の主催で題記の説明会が実施されました。杉並清掃工場が来年の2月から建替え工事の為に使用できなくなる関係で、持込みゴミの搬入を湾岸地域の清掃工場に振替えざるを得ない状況が4年半程続くことになり、許可業者への影響が避けられないとのことでした。一部事務組合としても、清掃工場の昼み時間の全面受け入れや、有明工場と大田工場の早朝受入時間の繰り上げと港工場の3炉運転化を実施し、極力カバーする旨の説明がありました。具体的には、12月12日に発送される要望調査表を集計した上で、3月中に結果を個別に連絡し、その後10日間のヒアリングを経て決定するとのことでした。組合としての今後の対応は理事会で検討していきますが、ご意見があれば事務局までご連絡下さい。

青年部だより

研修副委員長 板越 佑二郎

＝放射能に関する合同研修会開催＝

10月12日(水)15:30、親会と青年部共催による「放射能とその影響」に関する研修会が行われ、70名のご参加をいただきました。東日本大震災の影響による福島第一原発の事故を機に、「放射能」「放射性物質」「ベクレル」「シーベルト」など、以前は耳にしなかった言葉が毎日のようにテレビや新聞紙上で見るようになりました。今回の講習会は、普段の廃棄物関係講習会ではなく、放射線や放射能の基礎知識、また人体に与える影響等、タイムリーな講義内容を社団法人 日本アイソトープ協会副参事の高橋範行様より講義していただきました。



日本アイソトープ協会は、アイソトープ(同位元素)及び放射線の利用に係る普及啓発と技術の高度化を促進し、安全確保と法令遵守を旨とし、供給から廃棄まで一貫したアイソトープ事業の安定的な遂行を通じて、日本における学術及び技術の発展と国民生活の向上に貢献することを経営理念とし、1951年5月に発足されました。アイソトープは医療、研究、

産業など様々な分野で役に立っていますが、利用に際しては安全取扱いの知識・技術が必要な物質です。同協会は、アイソトープの供給から廃棄まで一貫した体制で利用の基盤を支えるとともに、安全取扱いのための教育訓練、普及啓発活動を展開しております。このように、一つの法人がアイソトープの供給から廃棄までの流通に一貫して携わり、同時に安全取扱いのための活動をも担うという事業形態は、海外でも例を見ないことであり、2時間の講習会において、講師の高橋様には、今回の講習会の為に100枚近いスライドをご用意していただき、熱のある講義を賜りました。講義の内容は、アルファ線、ベータ線、中性子線、ベクレル、シーベルトなど、知っているようであまりよくわかっていない放射線・放射能の用語の解説と基礎的な知識、それに放射線・放射能が人体に及ぼす影響、放射線測定器の選び方と東京都の放射線量と全国の汚染マップなど、実際我々に身近な内容の解説をいただきました。講習会終盤は質疑応

答の時間が設けられ、話題が話題だけに多くの質問が出ました。



私自身も、放射能と言えば人体に甚大な被害をもたらす悪しきものというイメージでしたが、ラジウム温泉やラドン温泉など人体に有益な放射線や、医療分野でも放射線を放出する薬品を投与し、専用のカメラで撮影することによって、がん細胞を発見するなどといった有益な利用法を再確認することで、放射能イコール悪いものという認識を改めること

ができました。

原発事故によって、汚染された廃棄物の処理などが社会問題となっております。廃棄物処理業者の我々こそが、正しい知識と認識を持つことが必要です。各社の事業にお役にたてた研修会であったなら幸いです。



私の趣味

ブロック会議持ち回りで組合員各位の趣味について紹介頂きます。第3回目は、西ブロック会議です。



高俊興業(株)常務取締役 葛西 正敏殿

ペン・リレーで表題のテーマをいただいたが、ご披露できるコレクションなどなく、まして読書や映画鑑賞が好き・・・では、個人趣味的でつまらない。

お断りを、と申し出たら「お酒にまつわる話でも・・・」と私が好きなことを見透かしての誘い水を頂戴した。それならばと「酒の肴になるお酒の話」のいくつかを述べさせていただくことにした。

とは言え、お酒の歴史は人類の歴史とともに長く、国により種類も製法もその原材料も味わいも嗜み方も違い、更に酒の種類ごとそれぞれに歴史があつて、またそれ故のこだわりもあつて、と奥行が深すぎる。

今回は庶民の味方「居酒屋」で主に飲む酒類にまつわる話、と言っても小難しい話は酒が不味くなりますから、ほんのこぼれ話程度で終始したい。

— 酒という 文字を見てさえ 嬉しきに

飲めという人 神か仏かー (牧水)

- 「居酒屋」について・・・日本の酒といえば日本酒。庶民が日本酒を気兼ねなく味わえる店は、何と言っても「居酒屋」。もはや日常語ですが元々どんな店を指しているのか。「店先で酒を飲ませる酒屋」(広辞苑)と辞書にある。

居酒屋の発祥は江戸時代。江戸の町や漁港などの酒屋がルーツという。当時の酒屋では樽からの量り売りが主流で、必要な分量を升で量ってもらって買っていた。単身者は家に帰っての一人酒がわびしいので、いつしか店先で買った酒を飲むようになり、そうなる酒屋でも簡単なつまみなども出すようになっていった。これがまさしく居酒屋で、やがて今のような飲んで食べて楽しめる店となった。お酒の小売店の片隅の、立ち飲みカウンターが居酒屋の原型。

- コップ酒の下の皿に注ぎこぼすのは？・・・居酒屋ではコップ酒の下に皿を置いて注ぎこぼす。升の中にコップを置いてドクドク溢れさせる店さえある。こうした習慣を持っているのがどんな店かを考えれば、その始まりは明らか。コップ酒がある＝安い店＝庶民の店の証し。かつての立ち飲みの酒場や居酒屋のメインの客層は間違いなく庶民の勤労者。ちょっとでもオマケされている方がありがたい。酒を出す店側としても、他店とのサービスの差を強調できる。

さて、寿司屋や割烹や料亭でお酒を注ぎこぼしてくれるところはまずない。和風の店には一種の法則がある。それは店が高級になればなるほど、酒の器が小さくなるというもの。これは瓶ビールの大きさにも当て嵌まり、大衆的な居酒屋でビールを注文すると大瓶が当たり前。ちょっと気取ったお店では中瓶になり、高級クラブや料亭では小瓶に変化する。ただ、レストランのワイングラスは店が高級になればなるほど大きくなる、といった逆の法則がある。

— お酒飲む人 花なら桜

今日も酒酒 (咲け咲け) 明日も酒 (咲け) — (都

都逸)

- 日本酒の甘口・辛口は数値化できる・・・日本酒の瓶の後ろ側にデータが貼ら

れているのをご存じの筈。「使用米／精米歩合／日本酒度／酸度」についてだが、この「日本酒度」が（+）の数値が大きいほど辛口で、（-）が大きければ、それは甘口。では「日本酒度」とは何・・・それは酒の比重で軽いと（+）、重いと（-）となる。それがどうして甘口・辛口かという、重い酒には水とアルコール以外の成分（エキス）が多く含まれ、軽い酒には少ない。エキスには糖分が多く含まれているため、必然的に甘くなるということ。

- 日本酒と並ぶ日本古来の酒、焼酎と泡盛・・・焼酎には酒税法上「甲種」と「乙種」に分けられている。ここでいう日本古来の酒とは、焼酎乙種のこと。

乙種の定義は「醪を単式蒸留した焼酎であること」。大きな特徴は科学的には不完全（言い方が乱暴）な蒸留をする機械であるため、不純物が多く混入し醪の原料の風味や味わいが色濃く残ることになる。芋なら芋の、麦なら麦の。

焼酎甲種は、連続蒸留器を使い、度数 96% の高純度のアルコールを造り出すことができる。科学的にも完全な蒸留なので極めて工業製品に近い存在である。

尚、焼酎をはじめとする蒸留酒は、醸造酒を蒸留して造り出される酒のことで、大雑把に言ってしまうえばビールを蒸留すればウイスキーや麦焼酎に、ワインを蒸留すればブランデーに、日本酒を蒸留すれば米焼酎になる・・・

- 「焼酎は次の日に残らない」？・・・そう実感している人がいれば別だが、残念ながら大いに疑問だ。二日酔いや悪酔いは肝臓がアルコールを処理しきれなかったために生じたアセトアルヒデドの毒性が体内を駆け巡って起こす。元がどんな種類の酒に含まれていたアルコールであったかは、問題ではない。同様に「焼酎は酔い醒めが良い」という説も、飲兵衛のはかない願望だ。

一酒の無い国へ行きたい 二日酔い

また三日目には 帰りたくなる一 （落語：花見

酒)

さて、いくつかのこぼれ話を拾いつつ進めてきましたが、紙面が尽きるようですので最後に締め“6カ条”。

- 酒は百薬の長・酒は百毒の長・・・お酒と上手につきあおう。
 - ① 空きっ腹では飲まない。 （アルコールの大部分は胃で吸収）
 - ② マイペースで飲みましょう。 （勧められるままでなくマイペース）
 - ③ つまみを食べながらのみましょう（高蛋白・低脂肪の豆製品など）

- ④ 強いアルコール飲料は薄めて。 (グループフルーツは肝臓を助ける)
- ⑤ 就寝前には水分を取りましょう (寝る前に水分を1~2杯くらい)
- ⑥ 週に2日の休肝日を。 (または連続48時間の休肝日を月2回)
(今回は、これでおひらき)

東北地方太平洋沖地震災害への支援に対する仙台市からのお礼状 を頂きました。

仙台市環境局長の萱場道夫様より渡邊理事長宛てにご丁寧なお礼状を頂きました。ご協力頂いた10社の皆様、ありがとうございました。

第39回 東廃協ゴルフ同好会コンペ開催

去る11月15日、絶好の日和に第39回のゴルフコンペが栃木県の太平洋アソシエイツ佐野ヒルクレストコースで開催されました。

前回に続き6組のフルゲートで皆さん日頃鍛えた技術と体力を競い合いました。その中で見事に優勝したのは、ベテランの㈱カネテツの阿部さんでした。



おしらせ

平成24年 東京廃棄物事業協同組合

新年賀詞交換会 日程・会場決まる

1. 日時： 平成24年1月26日(木)

午後 6 時～8 時 (受付 5 時 30 分)

2. 場所： ザ・ペニンシエラ東京 (有楽町)

3. 会費： 組合員 1 万円/人

多数の方のご来場をお待ちしております。

慶弔見舞

☆ 有限会社山口興業 代表取締役社長 山口金司殿
(享年 63 歳) が 10 月 8 日にご逝去されました。

ここに、謹んでお悔やみ申し上げます。

☆ 宮口商店 代表取締役社長 宮口政美殿のご令室
宮口明子様 が 11 月 8 日にご逝去されました。

ここに、謹んでお悔やみ申し上げます。



事務局からのご連絡

☆ 事務局の年末年始は、12 月 28 日 (水) ご用仕舞い。 1 月 4 日 (水) 仕事初め (平常通り) となりますのでご了承ください。

☆ 焼却工場の年末年始は、一部事務組合から回答があり、12 月 25 日 (日) は新江東工場、品川工場を受入れ、12 月 31 日 (土) は、5 工場 (千歳、新江東、墨田、北、品川各工場) が午後 2 時まで稼働。年始は、1 月 3 日 (火) が港工場、有明工場、大田工場の 3 工場が受け入れ可となり、1 月 4 日 (水) から、平常運転します。(1 月 4 日は、日曜日ですが、平常運転)

☆ 組合員名簿の異動について

挿入別紙の通り異動がありましたので、ご面倒ですが、先に配布した組合員名簿 (平成 22 年 6 月発行) に加筆、訂正をお願いいたします。

なお、事務局に届出されている記載事項 (社名、代表者、法人、電話、FAX、許可番号など) に異動がありましたら、速やかに事務局へご連絡ください。



☆ 燃料共同購買価格の改定について

都市近代化事業は、透明性を期すため、(財) 日本エネルギー経済研究所「石油情報センター」発表の週単位の全国価格の平均値 (インターネット参照)

からガソリン：2円引/ℓ、軽油：8円引/ℓ引として、皆さまへの引渡し価格としております。価格動向には十分注意してご購入下さい。
 ご不審、ご不明な点がありましたら、いつでも組合事務所にお問合せください。

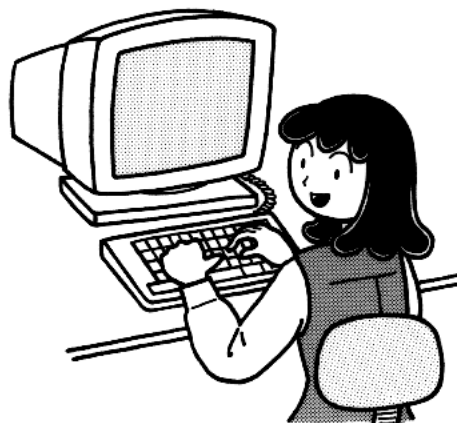
(12月1日現在 単位：円/ℓ=税抜き)


銘柄	取扱会社	軽油	レギュラーG	ハイオクG
JOMO	吾妻商会	112	135	145
エネオス	都市近代化	112	135	145
U1 宇佐美直営		112	135	145
U1 出光		112	135	145
JOMO		117	138	148
エクソン・モービル・ゼネラル		116	136	146
コスモ		115	136	146

☆ 年末年始の組合事務取り扱いについて (マニフェスト伝票購入等)

1. 産業廃棄物のマニフェストの注文は、12月27日(火)午前9時10分までのご注文分は年内にお届けします。それ以降のご注文分は1月6日(金)以降のお届けとなります。
2. ごみ袋の注文は、12月28日(水)午前10時30分までのご注文分は年内にお届けします。(メーカーに在庫があるもの) 年始は1月6日(金)からの受付となります。

伝票の在庫、ごみ袋の補充はできていますか？
チェックしてみてください。



A decorative border of grapevines with leaves and clusters of grapes surrounds the text.

編集後記

- ☆東日本大震災で始まった平成23年は徐々にではありますが東北人の勤勉な努力によって復旧・復興がなされている。しかし一向に進んでいないのが約2500万tとも言われる災害廃棄物、所謂「ガレキの山」。当初全国から数多くの受入れ申し入れがあったが、放射能が心配等により受入れ市町村が大幅に減少。その中であって東京都は石原知事の号令のもと率先して岩手県宮古市に次いで宮城県女川町のがれきを受入れると発表した。総論賛成・各論反対の昨今、正に英断である。東京都は11月上旬から既に宮古市のがれき約1万トを受入れており、平成25年3月までに女川町から約10万トの廃棄物を鉄道輸送し、都内の自治体の清掃工場で処理する。さらに東京都は宮城県のがれきを含めて平成26年3月までに計50万トを処理する計画である。東京一部事務組合は大忙しで対処しているが、みんなで応援したいもの。
- ☆年の瀬も迫り、思うに今年は決して良い年ではなかった。景気のパロメーターであるごみの発生量も3年連続300万トを下回った。まず政治がしっかりして欲しい。大阪の「維新の会」の圧勝は、現状に対する市民の不満の表れでもある。欧州では金融不安が伝搬している。中国ではデモが乱発し、これを抑え込む政府も躍起である。日本も財政悪化にも係らず円高が進む。TPPで国論が割れている。来年こそ確かなビジョン・哲学のもと政治の信頼性を回復し、ブレない確かな前進を図ってほしい。政治家は大衆の顔色を伺うのではなく信念に基づいて行動してほしい。年末年始に筆者の愛読書「坂の上の雲」が放送される。正に世界に向けて、明治の元勳が日本を近代国家に作りあげた姿に学ぶべき。
- ☆毎年「来年こそ良い年で！」と言って何年も経つ。われわれ業界も前進の年としたい。東廃協もお蔭様で200社の団体。今回の災害で流行語になった「絆」を大切に心を一にして頑張っていこうではありませんか。
- ☆皆さまにとって、来年こそ良い年であります様願っております。

(2011年12月 事務局 記)

